(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和　4年　6月　13日　企業･団体名：株式会社のびる

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場･社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・雇用条件、勤務条件など差別が生じないよう体制を構築するとともに、定期的に社員同士のコミュニケーションをはかることで見えない差別をなくす				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・ハラスメントを禁止する条項を就業規則に明記している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・高知県ワークライフバランス推進企業認定制度の認証を取得している ・子育て中の社員は子どものことを最優先できるように、有給休暇を気軽に取得できる環境を整備している								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		・外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や、受入環境・労働環境の整備を行っている				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・社員向けの労働安全衛生講習会を定期的に実施している			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・【予定】メンタルヘルスに対応した休職規定等を整備する			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・多用な人材が活躍できる社内環境を整えている					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・外部研修の受講や各種資格の取得を推奨し、それにかかる経費を全て支給している				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・働き方改革関連法など、関係法令の内容を理解し、従業員の公正な待遇を行っている					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	・高知県ワークライフバランス推進企業認定制度における健康経営部門の認証を取得している ・協会けんぽの健康経営「高知家」プロジェクトに参加し「健康企業宣言」している			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	・マスクの着用、消毒の徹底、適度な換気を行う ・ウェブ会議を積極的に導入している			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	・建設キャリアアップシステム（CCUS）への積極的登録をしている ・遠方会議のオンライン化をしている ・業者間での資料等の提出は可能な限り書類を電子化している								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得している ・環境経営レポートにより一般・産業廃棄物量を管理、把握している											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・エコアクション21を取得している ・環境経営レポートによりエネルギー使用量を把握し、削減計画を策定している ・社用車を比較的燃費が良いハイブリット車等へ変更している ・社用車に乗り合わせて現場へ移動することを徹底している							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得している ・環境経営レポートによりCO2排出量を把握し、削減のための計画を策定している							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得している ・法令で規制されている有害化学物質を把握し削減のための計画を策定している			3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・塗料や材料等は環境に配慮した製品を優先的に使用している ・環境に配慮した製品の提供を通じて、生物多様性の保全に努めている						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・コピー用紙の裏紙の利用を推進している ・環境に配慮した材料、製品、サービスの提供に努めている												12.5		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・エコアクション21を取得している ・CO2排出量を把握し、削減目標を策定している							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・自社の水の利用状況を把握し削減目標を策定している ・高圧洗浄等で使用する貯水用タンクに自動水栓装置を装着し、無駄な水を使用しないようにしている						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●	・エコアクション21を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・環境経営レポートを公表している												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・電力会社を通じ、全店舗でブロックチェーンを活用した地産地消の再エネ100%電力を使用している							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	・従業員に食べ残し、飲み残しゼロの徹底を指導している	1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている ・【予定】パートナーシップ構築宣言を行いそれを遵守し社員にも周知する																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・会社として公正な取引に努めるよう、全従業員に徹底している ・下請・メーカーに対し不当な圧力をかけないよう努めている ・【予定】パートナーシップ構築宣言を行いそれを遵守し社員にも周知する																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・【予定】パートナーシップ構築宣言を行いそれを遵守し社員にも周知する ・知的財産に関する研修や勉強会など、侵害防止に対する取組みを行っている								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護に対する体制を整備している																16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●																	16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●	・取引業者や協力会社と定期的に意見交換をし、課題や情報を共有している ・【予定】パートナーシップ構築宣言を行いそれを遵守し社員にも周知する					5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・構造物について想定されるリスクを洗い出し、予防対策を講じている ・製品安全確保と使用のために安全データシートや仕様書を用い教育している			3.9									12.4					

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・塗料等の使用に際しては、品質を落とさないようメーカー公表の仕様に則ることを徹底している ・顧客からのクレームや対応など社内で共有し再発防止に取り組んでいる									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・環境配慮型塗料の使用を推進している ・再生用紙利用を推進している						6						12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●	・高知県産木材の有効利用を促進している ・営業店舗のデスクに高知県産木材を利用している						6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・近隣住民への工事説明を行い、工事に対しての理解をいただけるような取組みを行っている ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切な対応をしている				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・地域の清掃活動やよさこい祭りに参加している				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・高知県産材を優先的に選択し、地産地消・地産外商に努めている								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・職場の掲示板等で、法令遵守（コンプライアンス）の重要性を全従業員に向けて発信している																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・経営理念を明文化し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・企業の社会的価値の重要性を認識し、地域貢献活動のための担当者を決めている																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・工事施工の際、近隣への工事説明・調査を徹底し、影響を与えないように注意している ・工事終了後、顧客へのアンケートを実施し、定期的に工事後の状況を確認している																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・定期的な社員ミーティングにおいて法令遵守の重要性を確認し、徹底している ・環境関連法規等の遵守を徹底している																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・安全教育訓練の意見を出し合い、労働環境や安全衛生に対するリスクを洗い出し、改善や防止を徹底している																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・日本塗装工業会高知県支部の会員として災害時における支援に関する協定を高知県と締結している ・日本塗装工業会高知県支部の「いい色の日」にあわせたボランティア活動に毎年参加している																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・【予定】南海トラフ地震に備えてBCPを策定する									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・従業員にハザードマップを周知している ・事業所において災害リュック・衛生用品等を備蓄している ・【予定】南海トラフ地震に備えてBCPを策定する				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・従業員に防災士資格保有者が在籍しており、社内で地域防災への意識向上を図るための意見交換等を実施している ・【予定】地域防災活動へ積極的に参加する	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・社内でSDGsに関する普及啓発活動をし、社員全員にSDGsへの意識が浸透している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・【予定】地元の学生の県内就職を促進するために、学校訪問を行い、県内大学・高専・高校から依頼を受けたインターシップ受入を行う				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・中山間地域の現場においては、地元協力業者や地元作業員の優先的活用を積極的に行っている								8	9		11						